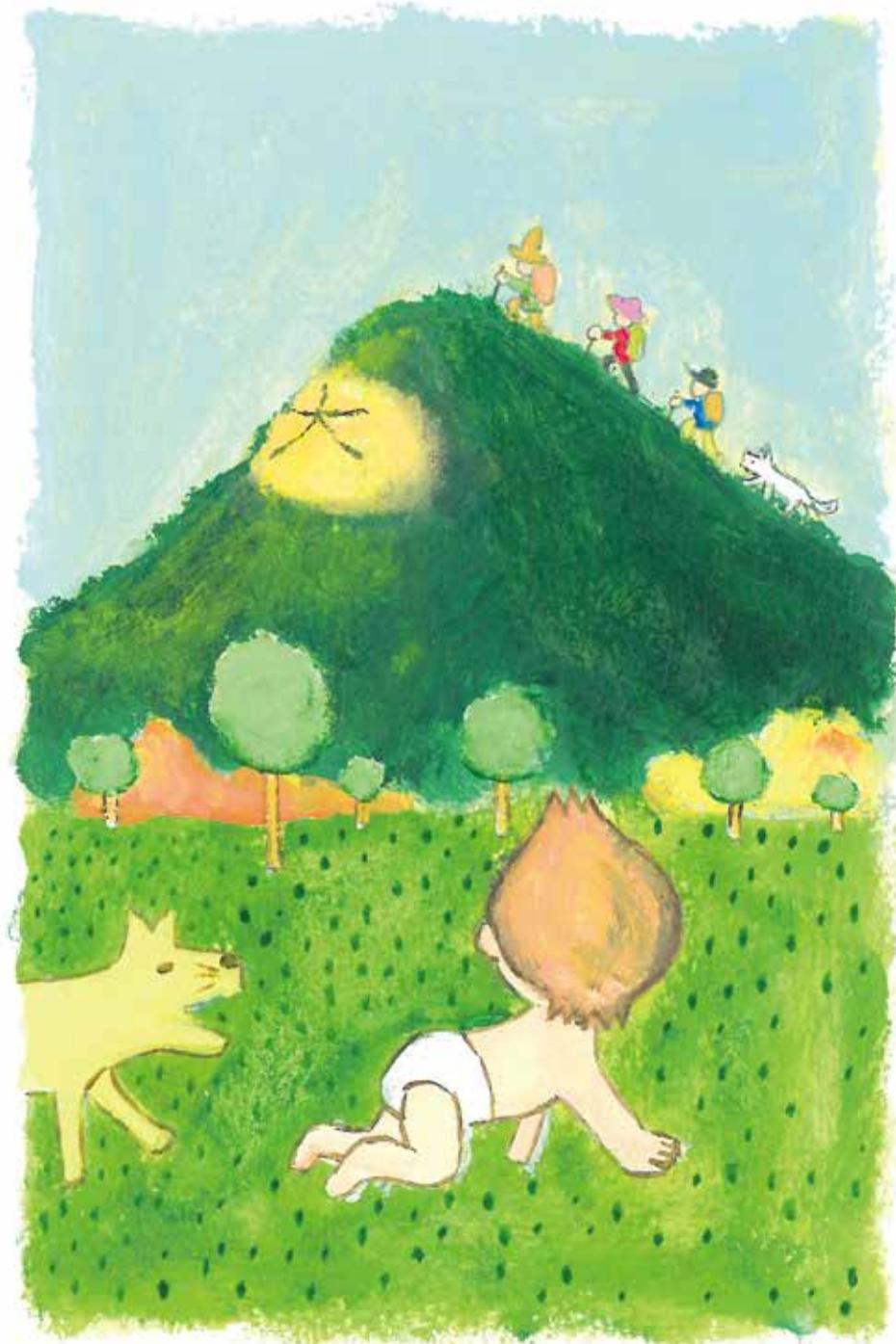




# はいはいで どいでも行けぬよ うれしいな



“はいはい”は、「行きたいところに、自分の力で行けるようになった」喜びいっぱいの行動です。

それまでは、欲しいおもちゃがあれば、「それ取ってほしいな」という思いを、身振り手振りや泣き声で伝えていたのですが、「触ってみたい物が目の前にあつた。手を伸ばしてみたけれど届かない。でも誰も気がついてくれない。仕方がなから頑張っていたら、足の指が床をぎゅっと押した。すると偶然前に進んだ。自分の身体が前に進んだので驚いて泣いちゃった。あ、手がおもちゃに届いたよ!」となります。こんな成功体験が、はいはいのはじまりかもしれませんね。

経験が重なるたびに、気持ちと身体の動

きがつながり、赤ちゃんの世界は広がっていきます。

はいはいは、背筋と腹筋のバランスを育てたり、足を交互に出す練習であったり、手に体重をかけることで転んだ時に手で支える力を強化したり、歩いたときの安定感にもつながります。

はいはいする場所がない場合は、子育て支援センターなどの広い所に出かけたり、広い芝生の上で経験させてあげましょう。パパやママも赤ちゃんと一緒にはいはいをすると、筋力アップと柔軟性のアップにつながりますよ。